



新入園、進級おめでとうございます。

子どもたちが、新しいクラスで、新しいお友達と健康で楽しく過ごせるよう、職員一同見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 新年度、こんなサインに 注意

新入園のお子さんはもちろん、新しいクラスに進級したお子さんも、新しい環境でがんばっています。新年度は子どもも、体や心の疲れがたまりやすい時期です。

心の不調が体に出ることもあるので、元気のないときは無理をさせないように注意してください。

しっかり受け止めてもらったという安心感が、心を安定させます。



### こんなときは……

- きげんがよくない
- 朝、ぐずって「行きたくない」と言う
- 体調が悪い



### お子さんを受け止めて

- たくさんスキンシップをとる
- がんばったことをたくさん褒める
- よく話を聞く

## どうして子どもはすぐに熱を出すの？

免疫は成長とともに発達するため、乳幼児（特に乳児）は免疫が弱く大人と比べると発熱しやすいという特徴があります。病原体が身体に入ってくると、体温を上昇させて病原体の繁殖を抑え込み、自分の免疫力を活性化させています。発熱という症状は、病原体をやっつけるために必要な過程なのです。

また、体温の調整機能が未熟なため外界の影響を受けやすく変化しやすいという特徴もあります。興奮やストレスから発熱することもあり、運動や入浴・食事・脱水・衣服の着せすぎなどでも体温が高くなることもあります。



## 熱が下がったら明日は登園していいの？！

「保育所における感染症対策ガイドライン」（2018年改訂版，2022年10月一部改訂）の中に、次のような場合には、登園を控えるよう保護者に伝えるなどの対応が必要と示されています。

- 24時間以内に38℃以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合。
- 朝から37.5℃を超えた熱があることに加えて、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく朝食・水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合。

子どもの体温や体調には個人差があります。

お子さんが一日元気に過ごせるかどうか、園の先生方ともよく相談して、お子さんの登園をご検討ください。